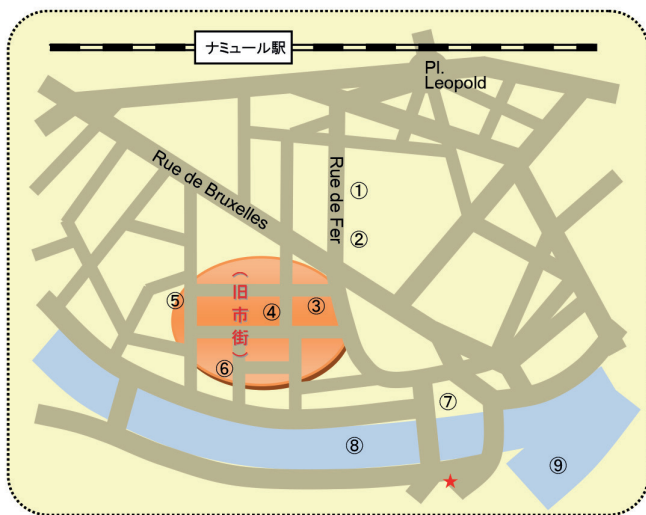


ナミュールに

行ってみよう!

写真: © WBT-J, P. Remy

ブリュッセルから南東約60kmの所にあるナミュールは、山とサンブル(Sambre)川そしてムーズ(Meuse)川に囲まれた場所であり、車や列車で1時間強で行けます。アルデンヌ地方の入り口で、昔から東西南北の中継地点として栄え、自然と調和した素朴な街並みは、「ムーズ川の真珠」とも言われる美しさです。早速観光してみましょう。



①ナミュール市庁舎

駅を背に左手方向に行き、Rue de Ferを歩いて行くと、左手にナミュール市庁舎が出てきます。ブリュッセル市役所とは違って、近代的な建物です。

②ナミュール古典美術館 www.province.namur.be

市庁舎の先に、中世からルネッサンス時期の作品を集めたナミュール古典美術館があります。ナミュールの歴史を探りながら見学してみましょう。美術館の建物正面の漆喰(しっくい)の壁は、ワロン地方遺産に指定されています。

③ナミュール名物生キャラメル(Les "BIETRUME" de NAMUR)

人気のカフェ・レストラン Maison des Desserts。食事の場合は、要予約(Tel 081 22 74 51)。生キャラメル「Les "BIETRUME" de NAMUR」はお土産にお勧めです。Rue Haute Marcelle 17, 5000 Namur www.maison-des-desserts.be



© Petis-Pois asbl



④サンル教会(Église Saint-Loup)

バロック様式の教会です。砂岩でできた天井と赤い輪のついた大理石の柱は、見ごたえがあります。

⑤サントバーン大聖堂(Cathédrale Saint-Aubain)

キリストと4人の使徒の像が屋根に飾られている大聖堂です。内部のヴァン・ダイク、ヤコブ・ヨルダーンス、ジャック・ニコライのバロック様式の絵画は必見です。大聖堂右手に宝物博物館があり、「聖なる荊」がついた聖遺物の冠があります。



⑥フェリシアン・ロップス州立博物館 www.museerops.be

Saint-Loup教会の近くにナミュール出身の画家フェリシアン・ロップス博物館があります。彼の中心となるテーマは女性。彼は自分の絵画の中に逃避し、風景画の中に安らぎを求めたといわれています。

⑦ナミュール考古学資料館 www.lasan.be

かつて食肉業者の会館であった建物が、ガロロマン、メロヴィング朝時代の考古学資料館となっています。

⑧Sambre川と⑨Meuse川

街の散策、買い物が終わったら、サンブル川とムーズ川を見ながら次頁のビール祭りの会場(地図内赤星)へ向いましょう。

番外スポット・シタデル(La Citadelle)

中世初期のフランク王国時代に城砦が建設され、現在La Citadelle(シタデル)として、観光名所になっています。残念ながら、シタデルの洞窟は工事中で、2017年までガイド付き見学はできません。上からのナミュールの街の眺めは爽快ですので、是非お見逃しなく。

今回は、次ページのビール祭りに参加するため、運転手Bob(ハンドルキーパー)がいなければ、国鉄を利用しましょう。平日片道€9、週末往復€10(ウェブサイトからの購入のみ)というチケットがあります。ブリュッセル行きの最終列車は、ナミュール発22h14です。